
第54期 株主通信

2022年5月1日 ▶ 2023年4月30日

Business Report



株式会社アインホールディングス

「この街にアインがあって良かった」と感じていただける企業を目指して

株主の皆さまには、平素より、アイングループに温かいご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。さて、第54期（2022年5月1日から2023年4月30日まで）の決算が終了いたしましたので、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

わが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続いたものの、行動制限の緩和等により、緩やかな持ち直しの傾向がみられます。一方で、物価上昇や金融資本市場の変動等により未だ不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の中、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を徹底し、医療・小売サービスの提供に努めてまいりました。事業によるさまざまな社会課題の解決への貢献を通じて、ステークホルダーの皆さまに「この街にアインがあって良かった」と感じていただける企業にしていきたいと考えております。



代表取締役社長

大谷 喜一



今期の業績はいかがでしたか。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたものの、新規出店及び既存店の伸長により、売上高は前期比113.4%、計画比100.2%。経常利益は、前期比106.4%、計画比94.6%となりました。

ファーマシー事業におきましては、処方箋枚数が回復傾向にあること、また前期出店店舗が順調に推移したことから、売上高は前期比13.6%増の3,215億7千7百万円となりました。

リテール事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたものの、既存店の回復及び前期出店の売上高が堅調に推移し、売上高は前期比24.9%増の256億8千5百万円となりました。

その結果、連結の売上高は、3,587億4千2百万円（前期比13.4%増）となり、経常利益は170億6千4百万円（同6.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は92億3千4百万円（同30.2%増）となりました。

また、グループ店舗総数はM&Aを含めた149店舗の出店と、店舗運営の見直しによる39店舗の閉店・譲渡により、1,287店舗（同110店舗増）（※）となりました。

（※）2023年4月期末時点



ファーマシー事業の展開についてどのようにお考えですか。

「かかりつけ薬剤師・薬局」としての機能強化を継続するとともに、今後の大型出店に備え、人材育成・採用を一層強化してまいります。

「かかりつけ薬剤師・薬局」としての機能を発揮するべく、地域医療連携、お薬手帳等を活用した薬剤に関する情報の一元的・継続的な把握とそれに基づく薬学的管理・指導の強化を行うとともに、オンライン服薬指導、在宅医療への対応、専門薬剤師の育成を通じ、患者さまが住み慣れた地域で安心して医療を受けられるよう取り組んでおります。

また、2023年4月は543人の新卒薬剤師を採用し、来年も出店加速による事業規模拡大に備え、650人の採用を計画しております。

営業開発においては、引き続き、大型薬局の積極的な出店と投資回収を重視したM&Aを出店戦略とし、さらなる事業規模の拡大を行うとともに、店舗運営の効率化を推進しております。



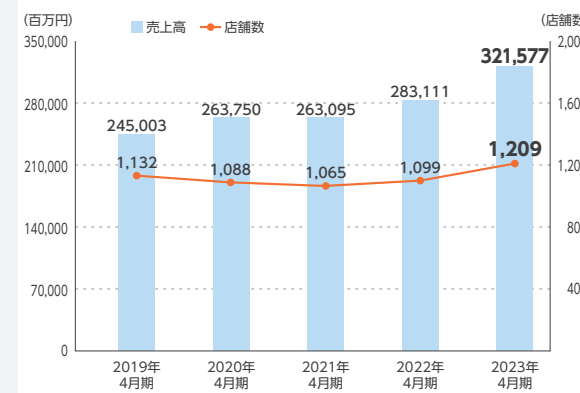
リテール事業の展開についてどのようにお考えですか。

好立地への継続的出店に加え、オリジナルブランドの見直しとコスト適正化により、事業拡大及び顧客の利便性向上を目指してまいります。

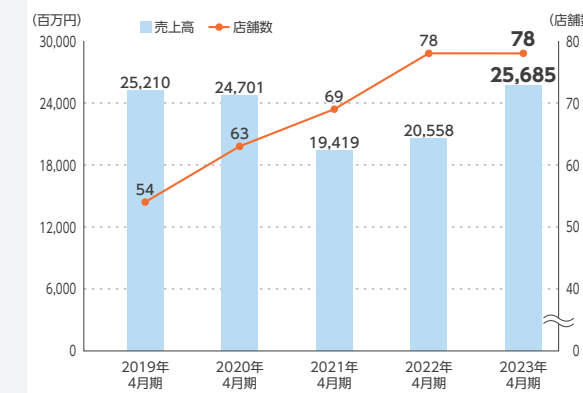
新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、「AYURA（アユラ）」等のオリジナルブランドの見直しを行い、商品力を一層強化することで魅力的な売り場づくりに取り組んでおります。

また、今年度は、「AYURA Beauty 帝国ホテル店」をオープンし、国内外の多くのお客さまにご利用いただいております。今後は出店を加速させ、確実に収益が見込める立地への出店及びコスト適正化を進めてまいります。

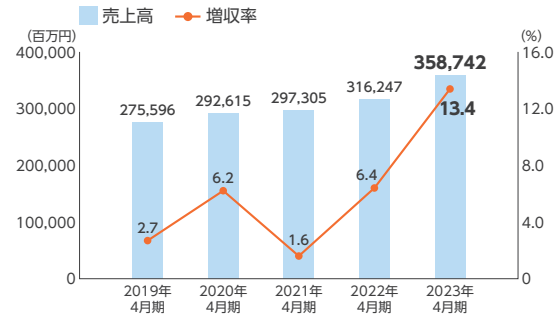
ファーマシー事業 売上高・店舗数の推移



リテール事業 売上高・店舗数の推移



売上高 3,587億4千2百万円

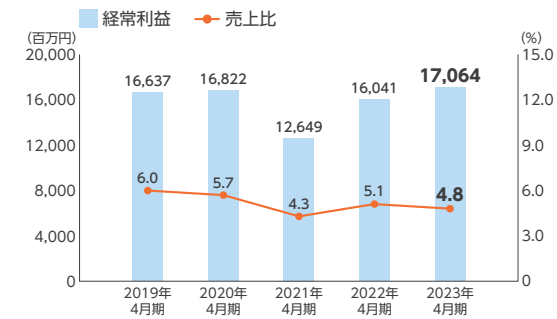


売上高
13.4%増

新規出店及び既存店の伸長により、23年連続増収を達成

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたものの、新規出店及び既存店の伸長により、売上高は前期比13.4%増と23年連続増収を達成しました。

経常利益 170億6千4百万円

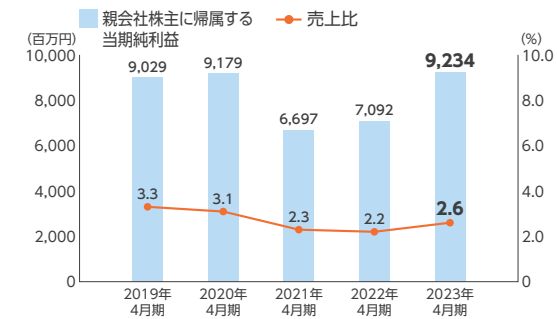


経常利益
6.4%増

売上高増加により、経常利益は6.4%増

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたものの、売上高の増加により、経常利益は前期比6.4%の増益となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益 92億3千4百万円

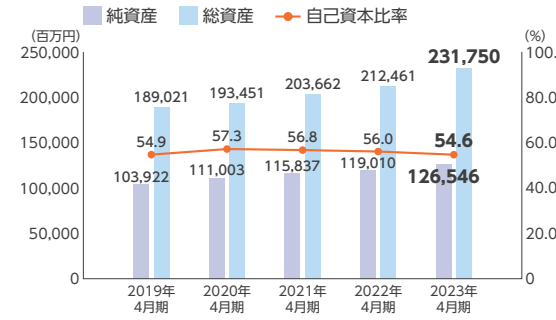


親会社株主に帰属する当期純利益
30.2%増

好立地への出店、業務効率化を継続的に推進し、より一層の利益創出へ

親会社株主に帰属する当期純利益は前期比30.2%増となりました。今後も出店の拡大及び業務効率化を継続し、さらなる利益の確保を続けてまいります。

純資産 / 総資産 / 自己資本比率

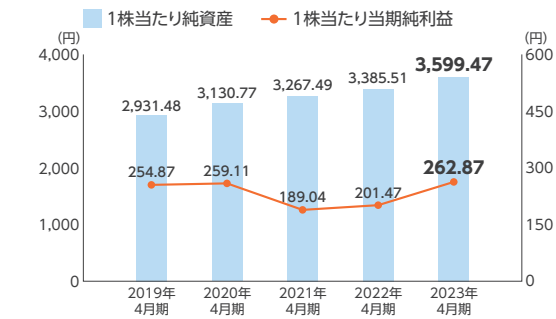


純資産
6.3%増

健全な財務体質を維持

純資産は前期比6.3%増、総資産は前期比9.1%増となりました。自己資本比率は54.6%となりましたが、依然として健全な財務体質を維持しております。

1株当たり純資産 / 1株当たり当期純利益

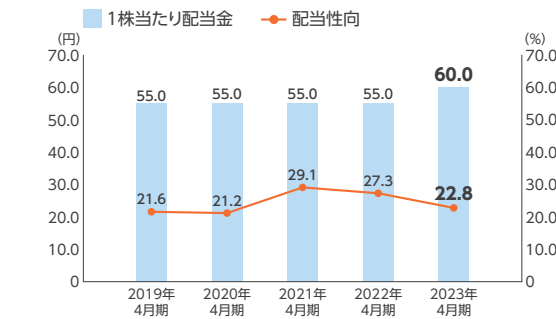


1株当たり純資産
6.3%増

経営の健全性及び安定性を確保

1株当たり当期純利益は前期比30.5%増、1株当たり純資産は前期比6.3%増となり、継続的に経営の健全性及び安定性を確保しております。

1株当たり配当金 / 配当性向



1株当たり配当金
60円

1株当たり配当金は60円に増配

1株当たり配当金は60円に増配し、配当性向は22.8%となりました。これからも継続的な企業成長により、株主の皆さまへの還元を行ってまいります。



ファーマシー事業

Dispensing
Pharmacy Business

2022年5月に株式会社ファーマシィホールディングスの約100店舗をグループに迎える等、新規出店及び前期出店の伸長が当連結会計期間の業績に寄与いたしました。引き続き、大型薬局の積極的な出店と投資回収を重視したM&Aを出店戦略とし、さらなる事業規模の拡大を行うとともに、店舗運営の効率化を推進してまいります。2023年4月期はM&Aを含め、141店舗を出店し、31店舗を閉店・譲渡した結果、調剤薬局総数は1,209店舗となり、売上高は3,215億7千7百万円（前期比13.6%増）、セグメント利益は241億3千5百万円（同3.8%減）となりました。

TOPICS

電子処方箋モデル事業への参画

2023年1月、電子処方箋管理サービスの運用が開始となりました。運用開始に先駆け、2022年10月に実施された厚生労働省「電子処方箋のモデル事業」に、アイン薬局 酒田店（山形県酒田市）が参画しました。モデル事業では、運用プロセスの確立や、先進的取り組み・優良事例の収集等が目的とされております。現在は、当社グループの全国の薬局で電子処方箋に対応できるよう、順次導入を進めております。今後も環境変化に対応し、患者さまがいつでも安心して薬物治療を継続していただけるよう取り組んでまいります。また、アイン薬局公式アプリ「いつでもアイン薬局」においても、電子処方箋への対応等、順次機能の拡充を行っております。

▶ 「いつでもアイン薬局」については、裏表紙をご参照ください。



顔認証つきカードリーダー

全国各地に出店

2023年4月期はM&Aを含め、全国各地に141店舗を出店いたしました。好立地へ大型薬局を多数出店しており、今後も引き続き、利便性の高い好立地へ出店するとともに、高度薬学管理を推進し、地域のプラットフォーム薬局として、医療機関と広くネットワークをつなぎ、地域の皆さまの健康をサポートしてまいります。



アイン薬局 福井県済生会病院店（福井県）



アイン薬局 富岡店（群馬県）



アイン薬局 日光医療センター店（栃木県）



アイン薬局 いなべ店（三重県）



「アインズ&トルペ」は、コスメを中心とした専門性の高い品揃えと、最新コスメトレンドを発信するトータルビューティショップとして、全国主要都市部の商業施設・駅ビル等、集客力の高い立地で店舗展開をしております。

新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況が続いておりましたが、「AYURA（アユーラ）」をはじめとするオリジナルブランドの見直し及びコスト適正化を推進したことにより、売上高は256億8千5百万円（前期比24.9%増）、セグメント利益は12億1千4百万円（前期は17億6千4百万円の損失）となりました。

また、2023年4月期は8店舗を出店し、8店舗を閉店した結果、リテール事業の店舗総数は78店舗となりました。

TOPICS

新コンセプトストア AYURA Beauty 帝国ホテル店オープン

2023年4月、日本の迎賓館として開業し、130年の歴史を持つ帝国ホテル東京内に、「AYURA Beauty 帝国ホテル店」をオープンしました。AYURAを中心に、3つのパートナーブランドとともに日本の高品質なコスメを提供する新しい形のコンセプトストアです。国内外に「AYURA」「アインズ&トルペ」を発信していける店舗を目指してまいります。



AYURA Beauty 帝国ホテル店（東京都）

アインズ&トルペ F BEAUTY 北海道ボールパーク店オープン

2023年3月、プロ野球チーム北海道日本ハムファイターズ（ファイターズ）の本拠地である北海道ボールパークFビレッジ内に、「アインズ&トルペ F BEAUTY 北海道ボールパーク店」をオープンしました。通常のコスメに加え、ファイターズコラボ商品や周辺施設のお客さまに向けた食に関するアイテム、トラベルグッズ等幅広い品揃えの店舗となっております。



アインズ&トルペ F BEAUTY 北海道ボールパーク店（北海道）

準都市に続々オープン

新型コロナウイルス感染症の影響によるお客さまの行動変容にあわせ、住宅地に近いターミナル駅の駅直結の施設等に積極的に出店しました。2022年10月に二子玉川ライズS.C.店、2023年3月には、セレオ国分寺店、シャポー小岩店をオープンいたしました。立地に応じた商品を充実させ、店舗毎にオリジナリティの高い店舗づくりをしております。



アインズ&トルペ
二子玉川ライズS.C.店
（東京都）



アインズ&トルペ
シャポー小岩店
（東京都）



アインズ&トルペ
セレオ国分寺店（東京都）

海外への展開

丸紅株式会社と共同出資会社を設立し、2022年5月、アインズ&トルペ海外初店舗をマレーシア・クアラ Lumpur 市内の商業施設「Pavilion Bukit Jalil (パピリオン・ブキット・ジャリル)」内に outlets し、2023年7月現在3店舗を展開。日本コスメを中心に、現地での皆さまに合わせて品揃えを構築し、ブランド力の向上を図ってまいります。



AINZ & TULPE Pavilion Bukit Jalil (アインズ&トルペパピリオン・ブキット・ジャリル)



AINZ & TULPE Mid Valley Megamall (アインズ&トルペミッドパレーメガモール)



AINZ & TULPE Sunway Pyramid (アインズ&トルペサンウェイピラミッド)

経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定

2023年1月、経済産業省が定めるDX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度に基づき「DX認定事業者」として認定されました。DX推進を通じて、今後も患者さまの更なる利便性の向上と質の高い医療の提供に努めてまいります。

- ▶ DX認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度です。

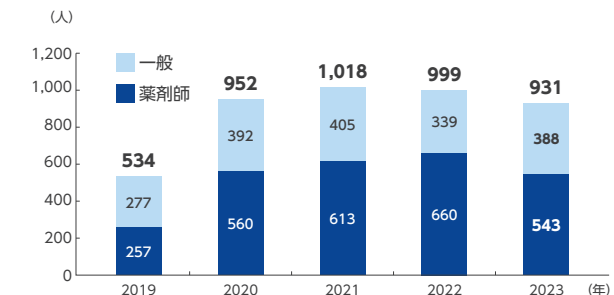


4年ぶりに札幌で入社式を行いました

2023年4月、当社グループは薬剤師543人を含め、931人の新入社員を迎えることができました。4年ぶりに新入社員が一堂に会して入社式を実施しました。来年は全体で1,150人の採用を目指しております。



■ 新入社員数推移



あいちゃん通信を開始しました

2023年3月より、当社コーポレートサイトにおいて、新コンテンツ「アイン薬局のあいちゃん通信」を公開いたしました。「アイン薬局のあいちゃん通信」では「気になる体調や薬のことをいつでも、どこでも、すぐそばに」をコンセプトに、毎月様々な情報をお届けしております。当社グループの薬局、薬剤師をより身近に感じていただけることを目指し、オンラインサービスや疾患情報、医療制度などについての情報を発信してまいりますので、ぜひご覧ください。



当社グループのサステナビリティ経営

- すべては、お客様の元気と笑顔のために -

当社グループは、人々の健康や美に貢献する事業を通じ、グループ・ステートメントでもある「お客様の元気と笑顔」を実現し続けるため、良識と倫理観を持った企業活動を行ってきました。これからも、お客さまをはじめ多様なステークホルダーの皆さまのことを考え、自ら変化し行動することで、企業の持続的な成長と、社会・環境・経済価値を創出し、サステナビリティ経営を実現します。

■ 当社グループの6つのマテリアリティ（重要課題）と関連するSDGs

マテリアリティ	取り組み	関連するSDGs
地域医療への貢献	医療サービスの質向上と新しい仕組みづくりへの挑戦 医療費抑制 災害レジリエンス	1 貧困の解消、2 健全な雇用と経済成長、3 持続可能な消費と生産、4 質の高い教育をみんなに、8 豊かになり、8 豊かになり、9 質の高いインフラ整備、10 人や国ごとの格差をなくす
美しさと健やかさの提供	美しくいたい人々のエンパワーメントの推進 革新的なオリジナル商品の開発	3 持続可能な消費と生産、5 性別平等、8 豊かになり、12 つくばる、13 気候変動に具体的な対策を、14 海の豊かさを守ろう、15 陸の豊かさも守ろう
安全・安心と信頼	品質・安全性の強化	SDGs動文 すべての人々の人権の実現、3 持続可能な消費と生産、8 豊かになり、12 つくばる
環境保護・負荷低減	気候変動課題への対応 廃棄物の削減	3 持続可能な消費と生産、7 持続可能なエネルギー、12 つくばる、13 気候変動に具体的な対策を、14 海の豊かさを守ろう、15 陸の豊かさも守ろう、17 パートナーシップで目標を達成しよう
健全な経営基盤	人権尊重 ダイバーシティ&インクルージョン P12で参照 健康経営 情報セキュリティ ステークホルダーエンゲージメントとガバナンスの強化 P12で参照	SDGs動文 すべての人々の人権の実現、3 持続可能な消費と生産、4 質の高い教育をみんなに、5 性別平等、8 豊かになり、10 人や国ごとの格差をなくす、16 平和と公正
地域社会・取引先との連携	地域における健康推進活動 CSR調達の推進 P12で参照 サプライチェーンとの協働による環境負荷低減への取り組み	3 持続可能な消費と生産、4 質の高い教育をみんなに、8 豊かになり、12 つくばる、13 気候変動に具体的な対策を、17 パートナーシップで目標を達成しよう

CSV 社会課題の解決にビジネスとして取り組み、経済的価値と社会的価値を同時に創出するという考え方

E Environment (環境) S Social (社会) G Governance (ガバナンス)

国連グローバル・コンパクトへの署名

アインホールディングスは、国連が提唱する「国連グローバル・コンパクト」に賛同を表明し、2022年11月29日に署名しました。国連グローバル・コンパクトは、健全なグローバル社会を築くための世界最大のイニシアチブであり、署名する企業・団体は、「人権の保護」「不当な労働の排除」「環境への対応」「腐敗防止」に関わる10原則に賛同し、その実現に向けて努力を継続することが求められます。当社グループも、10原則を支持し、事業活動の中で実践することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



ダイバーシティ&インクルージョン 女性の活躍推進

当社グループの社員の約80%が女性であり、さまざまな分野で活躍しております。今後も女性が能力を発揮できるよう環境を整えていくと同時に、仕事と子育ての両立も、積極的にサポートしてまいります。

■ 女性管理職比率	■ 産休・育休・育児短時間勤務取得者
管理職(全体) 35.9%	産前産後休暇 396人
執行役員 21.7%	育児休業 648人 (男性37人)
	育児短時間勤務 1,081人

▶2023年4月末時点
▶管理職(全体)：本部の係長職以上及び薬局長、店長

新人事制度の導入

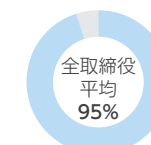
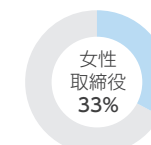
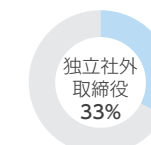
グループ・ステートメントを軸とした、社員の自律と成長と多様な人材活躍をサポートする人事制度を制定し、2023年度より運用を開始しております。個々の社員の能力を各等級に紐づけて処遇することで、年齢や経歴に関わらずさまざまな社員が活躍しやすい職場環境を整備しております。



コーポレート・ガバナンスの強化

コンプライアンスを最重要視した健全かつ透明な事業活動の継続のため、取締役会の機能発揮と多様性の確保を強化しております。

■ 独立社外取締役比率 ■ 女性取締役比率 ■ 取締役会出席比率



▶独立社外取締役比率、女性取締役比率：2023年7月28日時点 ▶取締役会出席比率：2023年4月期

お取引先さまとの連携 CSR調達方針の制定

持続可能な社会の実現には、サプライチェーン全体で取り組みを進めることが重要であると考えております。行動指針や人権方針等を踏まえ、2022年11月に「アイングループCSR調達方針」及び「アイングループCSR調達ガイドライン」を制定し開示しました。今後は、お取引先さまに対し周知を進めるとともに、共にサステナビリティ活動を推進してまいります。



会社概要

(2023年4月期末現在)

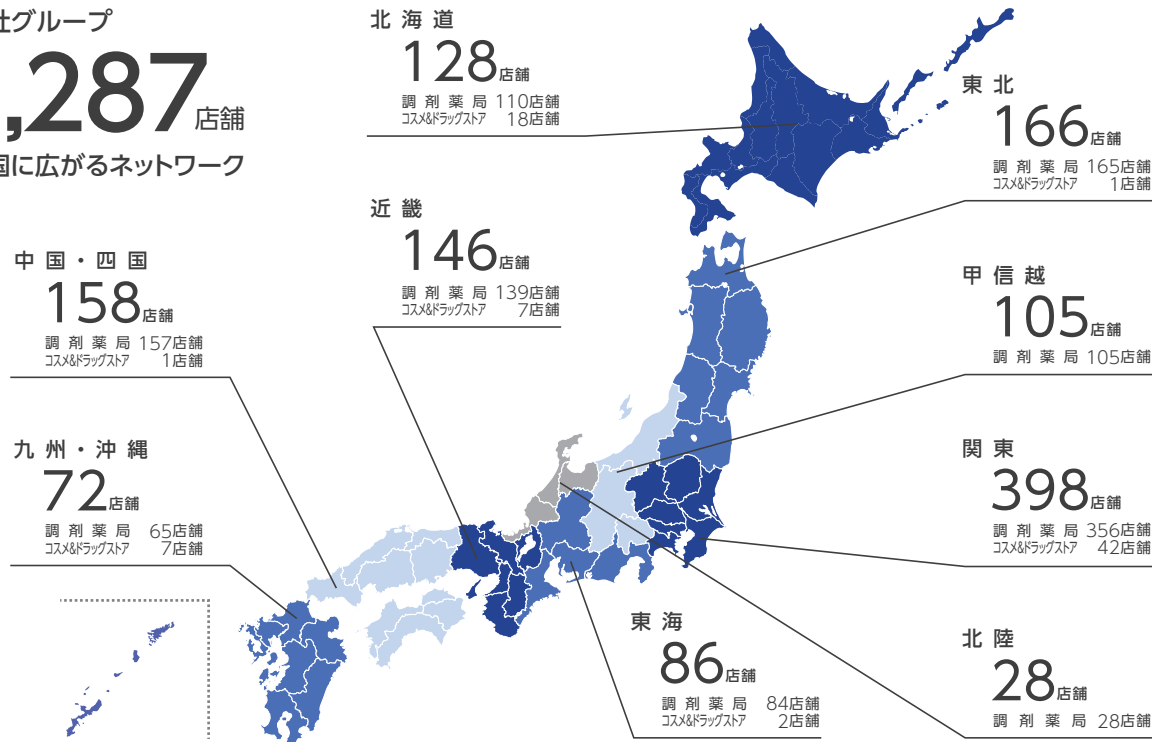
商号	株式会社アインホールディングス
本社	札幌市白石区東札幌5条2丁目4番30号 TEL (011) 814-1000 (代表)
設立	1969年8月
資本金	218億9,497万円
従業員	14,147人 (パート含む) (グループ連結)
事業内容	調剤薬局・コスメ&ドラッグストアの経営、ジェネリック医薬品の卸売販売、化粧品の販売、売店の経営等、各事業を中心とした企業グループの企画・管理・運営

役員構成	代表取締役社長 大谷 喜一
	代表取締役専務 首藤 正一
	代表取締役専務 水島 利英
	代表取締役専務 大石 美也
	常務取締役 大酒 井雅人
	取締役 木明 理絵子
	取締役 高倉 信行
	取締役 石川 香織
	取締役(社外) 遠藤 典子
	取締役(社外) 伊藤 順朗
	取締役(社外) 山添 茂樹
	取締役(社外) 栗山 英樹
	常勤監査役 川村 幸一
	監査役(社外) 居林 彬
	監査役(社外) 村松 修

(2023年7月28日現在)

当社グループ

1,287 店舗
全国に広がるネットワーク



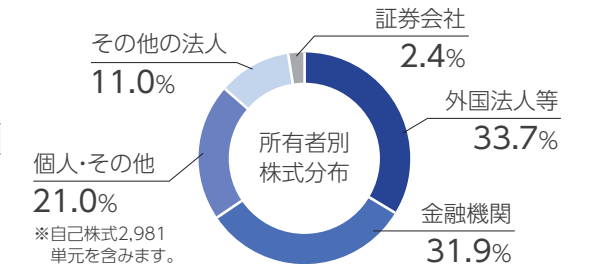
株式の状況

(2023年4月30日現在)

AIN HOLDINGS INC.

発行可能株式総数 44,000,000株
発行済株式の総数 35,428,212株
株主数 16,221名
大株主 (上位10名)

株主名	持株数 千株	持株比率 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,411	9.71
大谷 喜一	3,238	9.22
株式会社セブン&アイ・ホールディングス	2,750	7.83
株式会社北洋銀行	1,743	4.96
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 丸紅口	1,594	4.54
株式会社北海道銀行	1,472	4.19
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,257	3.58
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	1,168	3.33
JP MORGAN CHASE BANK 385151	978	2.79
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	713	2.03



▶持株比率は自己株式 (298,188株) を控除して計算しております。
▶みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 丸紅口の所有株式は、丸紅株式会社退職給付信託として拠出したものです。
▶2023年3月9日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書 (変更報告書) において、スプラウスグループ・インベストメント・マネジメント・リミテッドが2023年3月6日現在で4,060千株 (株式保有割合11.46%) の株式を所有している旨が記載されているものの、当社として当事業年度末時点における実質所有株式数の確認ができませんので、左記大株主の状況は、株主名簿上の所有株式数に基づき記載しております。

株主メモ

事業年度 毎年5月1日から翌年4月30日まで
定時株主総会 毎年7月開催
基準日 毎年4月30日 その他、必要がある場合は、あらかじめ公告して定めます。
配当金受領株主確定日 毎年4月30日 なお、中間配当を実施する場合の中間配当金受領株主確定日は、10月31日です。
1単元の株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更およびマイナンバーのお届出などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	当社の特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行へお問い合わせ願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
株主総会資料の電子提供制度 (書面交付請求) についてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	
ご 注 意	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。	
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主さまは、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

公告方法 電子公告により行い、公告掲載場所は当社のホームページ (<https://www.ainj.co.jp/>) といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。

当社グループ公式アプリのご紹介



いつでも アイン薬局

- | 処方箋送信で薬局での待ち時間短縮
- | ご自宅等で服薬指導・決済・薬の受け取りが完結
- | チャットやビデオでお薬相談

iOSバージョン12.0以上
iPhone®用



Android OSバージョン5.0以上
Android™用



「すぐそばに薬局があるような安心感」



- | クーポンや情報をお届け
新商品、おすすめ商品のご紹介のほか
twitter、Instagramと連動したキャンペーンも！
- | ポイント、購入履歴確認
WEBSTOREと連携すれば
ポイントも履歴もまとまる♪

ホームページ(<https://ainz-tulpe.jp/app>)
でもご紹介しております



店内商品
500円(税抜)
お買い上げごとに1ポイントつきます。
ポイントがたまると
50ポイントで **1,000円分**
または
100ポイントで **2,500円分**
としてご利用可能です。

しかも！
5・6のつく 毎月6日間
ポイント **2倍 DAY!!**



※一部対応していない機種があります。※アプリのダウンロードには、別途パケット通信料がかかります。



UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。